

平成20年3月期 決算の概要

当年度のクローラクレーン市場は世界規模で前年度より急激に拡大しました。海外の主要市場である北米ではサブプライムローン問題や個人消費の減少などで景気減速が見られつつあるものの、空港・道路やエネルギー関連施設への投資によってクレーン需要は大幅に増加しました。またアジア市場では、造船の活況な韓国を始め東南アジアも堅調であり、インドでは急速な経済成長のもとインフラ整備が活発で需要は大きく増加しました。中東市場は潤沢なオイルマネーにより設備投資が依然活発であり、中国でも小型機種を中心に需要は拡大しました。国内では、建築基準法の改正による工事着工遅れの影響が懸念されましたが、民間工事の増加と老朽化や排ガス規制による機械の更新が本格化し新車需要は大きく増加しました。

こうした市場環境の中、当社は主力工場である名古屋工場の生産能力を強化し、増産に努めました。また大型クローラクレーンの生産拠点として昨年7月に住友重機械工業（株）の西条工場内に西条事業所（愛媛県西条市）を開設しました。

海外事業については、北米ではLink-Belt Construction Equipment Companyとの協力体制のもとで、前年度に開発した排ガス3次規制対応の機種を中心に拡販を進めました。欧州地域においては、Hitachi Construction Machinery (Europe) N.V. と連携し、中東・ロシア・アフリカなど広範囲に亘り営業・サービス活動を展開しました。また需要が急激に増加しているアジア地域ではインドの関係会社であるTelco Construction Equipment Co., Ltd. を始め、各地域の主要代理店との関係を一層強化し、中国子会社の日立住友重機械建機起重機（上海）有限公司では現地代理店網を拡充するなど各地域別の事業戦略を進めました。その結果、当年度の海外売上高は、20,333百万円（前年度比+12%）となりました。

国内事業については、直接販売・直接サービス体制のもと、より緊密な顧客フォローを念頭に活動を進めました。また顧客満足度の向上のためサービス力の強化にも引続き取り組みました。機種戦略でも主力機種の中小型クローラクレーンを軸に積極的に展開し、販売台数を伸ばした結果、当年度の国内売上高は14,459百万円（前年度比+21%）となりました。

このような事業活動の結果、当年度の売上高は前年度を上回りましたが、営業利益・経常利益及び当期純利益は、将来を見据えた積極的な投資による費用の増加を吸収しきれず、前年度を下回りました。

【平成20年3月期の経営成績（連結）】

	対前期		対前期		対前期		対前期	
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	当期純利益	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当期	34,792	(15.5)	2,608	(Δ5.3)	2,478	(Δ9.7)	1,404	(Δ15.9)
前期	30,112		2,755		2,745		1,670	

2008年度のクローラクレーン市場は、世界規模では引続き高水準で推移する見通しです。鋼材や原油などの価格高騰や部品調達が厳しくなるなど、ビジネス環境の悪化も予想されますが、下記の重点方針を推進することで、前年度に策定した中期計画の前倒し達成とさらなる事業の飛躍を目指します。

- 1) 生産増力の強化と生産の効率化を進めます。
- 2) 工場・営業・サービス一体となって品質の向上に努めます。
- 3) 顧客満足度のさらなる向上を目指し、関係会社及び代理店との連携強化を図ります。
- 4) 市場の要求に合った新機種開発を継続的に推進します。
- 5) 部品サービス事業を強化し、安定収益の確保を図ります。
- 6) キャッシュフローの改善を図るとともに、内部統制を重視して企業体質の強化を図ります。

平成20年3月期 決算の概要

1. 当期の業績（連結）（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 経営成績

	売上高	対前期 増減率	営業利益	対前期 増減率	経常利益	対前期 増減率	当期純利益	対前期 増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当期	34,792	(15.5)	2,608	(Δ5.3)	2,478	(Δ9.7)	1,404	(Δ15.9)
前期	30,112		2,755		2,745		1,670	

2. 当期の業績（単体）（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 経営成績

	売上高	対前期 増減率	営業利益	対前期 増減率	経常利益	対前期 増減率	当期純利益	対前期 増減率	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
当期	34,766	(15.6)	2,573	(Δ6.4)	2,452	(Δ10.7)	1,336	(Δ18.9)	16,711 1
前期	30,085		2,749		2,746		1,648		20,605 96

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
当期	20,957	8,264	39.4	103,305 0
前期	17,894	7,227	40.4	90,343 94

3. 平成21年3月期の業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
(連結) 通期	百万円	百万円	百万円	百万円
	48,000	3,700	3,600	2,000

4. 貸借対照表（単体）

（単位：百万円）

	当 期 （ H20. 3. 31現在 ）		前 期 （ H19. 3. 31現在 ）		増 減
〈資 産 の 部〉		%		%	
(流動資産)	(17,567)	83.8	(15,611)	87.2	(1,956)
現金及び預金	132		2,253		Δ2,121
受取手形及び売掛金	7,710		7,068		642
棚卸資産	8,638		5,232		3,406
その他	1,084		1,055		29
(固定資産)	(3,389)	16.2	(2,283)	12.8	(1,106)
有形固定資産	2,138		1,145		993
無形固定資産	786		725		61
投資その他の資産	464		412		52
資 産 合 計	20,957	100.0	17,894	100.0	3,063

（単位：百万円）

	当 期 （ H20. 3. 31現在 ）		前 期 （ H19. 3. 31現在 ）		増 減
〈負 債 の 部〉		%		%	
(流動負債)	(12,656)	60.4	(10,564)	59.0	(2,092)
支払手形及び買掛金	10,666		8,613		2,053
その他	1,985		1,947		38
(固定負債)	(36)	0.2	(102)	0.6	(Δ66)
その他	35		101		Δ66
負 債 合 計	12,692	60.6	10,667	59.6	2,025
〈純 資 産 の 部〉					
(株主資本)	(8,264)	39.4	(7,227)	40.4	(1,037)
資本金	4,000		4,000		0
利益剰余金	4,264		3,227		1,037
純 資 産 合 計	8,264	39.4	7,227	40.4	1,037
負債及び純資産合計	20,957	100.0	17,894	100.0	3,063

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 損益計算書（単体）

（単位：百万円）

	当 期		前 期		増 減	
	H19. 4. 1から H20. 3. 31まで		H18. 4. 1から H19. 3. 31まで			
		%		%		%
〈経常損益の部〉						
（営業損益）						
売上高	34,766	100.0	30,085	100.0	4,681	15.6
売上原価	28,022	80.6	23,527	78.2	4,495	
売上総利益	6,744	19.4	6,558	21.8	186	2.8
販売費及び一般管理費	4,170	12.0	3,808	12.7	362	
営業利益	2,573	7.4	2,749	9.1	△176	-6.4
（営業外損益）						
営業外収益						
受取利息及び配当金	10	0.0	29	0.1	△19	
雑収入	6	0.0	7	0.0	△1	
計	17	0.0	36	0.1	△19	
営業外費用						
雑損失	138	0.4	39	0.1	99	
計	138	0.4	39	0.1	99	
経常利益	2,452	7.1	2,746	9.1	△294	-10.7
〈特別損益の部〉						
特別利益	-	-	-	-	-	
特別損失	-	-	-	-	-	
税引前当期利益	2,452	7.1	2,746	9.1	△294	-10.7
法人税、住民税及び事業税	1,094	3.1	1,155	3.8	△61	
法人税等調整額	21	0.1	△57	△0.2	78	
当期純利益	1,336	3.8	1,648	5.5	△312	-18.9

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

お問い合わせ先
 日立住友重機械建機クレーン株式会社
 経営企画室
 Tel/ (03)3845-1386 Fax/ (03)3845-1379
 〒110-0015 東京都台東区東上野六丁目9番3号
 URL/ <http://www.hsc-crane.com>